



N I J I

Merry Christmas

クリスマスおめでとうございます！

「平和の杜」クリスマス会

当施設の運営母体である十字の園を作った先人たちは、毎朝の礼拝を大切にしてきました。中でも12月に開かれるクリスマス礼拝は特別な礼拝にあたりますが、今年の平和の杜クリスマス会は、先人たちの思いを胸にいだきながら、上田牧師（日本基督教団伊東教会）の礼拝からはじまりました。



平和の杜のクリスマスは入居者が天使に変装して、クランツに明かりを灯します。クリスマスは日本ではポピュラーなものとなっていますが、本当のクリスマスは主の御子イエス・キリストの誕生を祝うものです。平和の杜のクリスマス会はもちろん、諸教会で開かれるクリスマス礼拝は静寂の中で祈りを合わせるととても素敵なものです。機会があれば、ぜひお近くの教会に足をお運びください。

『おひとりお一人の幸福と、

お互いに理解しあい支えあって生きる、

ノーマライゼーション社会の実現』



平成29年1月15日、大安の日に平和の杜新年会が行われました。新年会は祝い膳と祝会の2部構成で行われ、入居者の皆さんと職員が一緒に楽しく新年を祝いました。

祝い膳では、お台所の職員が腕を振るった料理に、入居者の皆さんからはさぞ笑顔が、と思いましたが、皆さん箸が止まらないようで、笑みを浮かべる暇もなかったようです。箸が止まらぬ美味しい料理、新年の祝い膳として、これ以上のものはありません。

お腹を満たして、一息入れた後は、祝会の始まりです。

初めに今年の年男年女6名が紹介され、代表として最年長であり、今年96歳になられます新村時氏が挨拶をしてくださいました。酉年らしく「大きく羽ばたくような挨拶になるのかな」と思いましたが、新村氏の挨拶に選ばれたのは鶏の鳴き



篠笛奏者 大川琢也氏



新村時氏 酉年96歳

声「コケコッコ!!」でした。私たち一同、身近なところで役に立つ鶏のようにコケコッコの精神で頑張っていきたいと思えます。

その後は、篠笛とハーモニカ、吹く(福)楽器の演奏お披露目となります。

最初に披露していただいたのは篠笛という横笛です。伊東市湯川生まれでプロの篠笛奏者である大川琢也氏にお越しいただき、皆さんの前で演奏会を行っていただきました。篠笛の奥深い世界に触れることができた会場には大きな拍手と、感動の空気で満ちていました。多くの方

が心動かされたようで、大川氏に直接自分の感動の気持ちを伝える入居者も見られました。是非、また平和の杜で演奏会を行っていただきたいものです。

続いて、ハーモニカです。演奏は毎日の夕食前に入居者の前でハーモニカを吹いて下さる小川和郎氏です。新年会では独奏2曲と、皆で歌いたいと選ばれた北国の春、計3曲を披露されました。毎日の演奏とは違う、いつもと違う雰囲気での演奏は、小川氏にも大きなプレッシャーとなりました。しかし、大きな緊張を乗り越え、3曲を無事に演奏し終えた小川氏にはやりきったという大きな安堵感が感じられ、皆さんからは祝福の大きな拍手が送られました。

大きな感動の中、今年の新年会は無事に幕を閉じることができました。閉会后のおやつのおねりきりが去年の2倍で、最後まで嬉しい楽しい一日でした。

新春

デイサービスご利用者を中心に、施設入居者も集まり集会室舞台を利用して『新春かくし芸大会』が開催されました。持ち歌の十八番を熱唱したり、大正琴を演奏したり、日本舞踊を披露してくださるなど、皆さん芸達者！今年も元気いっぱい笑顔で過ごしましょう！



カラオケ

十八番



シランリン



日本舞踊

& 三味線



大正琴



福祉用具の紹介

今号は、あらゆる場所でお世話になる「手すり」を紹介します。場所に合わせて大きさや形状が違い、多種多様に使用されている「手すり」ですが、あるとないとでは大違い。立ち上がりや姿勢を保つのに不可欠な道具のひとつです。

タッチアップ

標準的な手すり。椅子やベッド等からの立ち上がりを使用します。



垂直式

天井から床にかけて真っ直ぐな棒を突き張らせる事で手すりを設置します。



ステップ式

玄関等のあがりかまちに使用します。段差の調整も可能です。



注意事項とポイント

- 必ず、手すりを使用する本人と一緒に確認しながら設置する。
- 工事を伴わない手すりの設置は、固定しない分不安定になりやすい。
- 手すりの位置、特に高さに注意する。
- 握りやすい、手が滑らない、冷たくない等使用時の感覚まで考慮して決める。

福祉用具に限らず、慣れてくると、おうちやくになったり、本来の目的と違う使い方をする人がいます。怪我の元になるので、常に正しく使用しましょう！！



誰に頼めばいいの？いくらくらいかかるのかな？

- 福祉用具販売店や施設の福祉用具専門相談員もしくはケアマネジャーにご相談ください。
- 福祉用具販売店、形状、オプションの有無にもよりますが、介護保険を適用した場合の自己負担額は、1台、数百円/月からです。